

令和元年度 県立皆与志養護学校

教材・教具等研究発表会



日時：令和2年1月20日（月）

16:00～16:55

場所：本校職員室

もくじ

ページ	作品番号	教材教具名	主な使用場面	制作者・紹介者		
展示の部	1	1	「ってきます」「ただいま」カード	自立活動	中学部	
		2	水まくら	生単(感触遊び)		
	2	3	持ち方練習スプーン	自立活動	中学部	
		4	鍵かけフック	自立活動		
	2	5	ポンでリンリン	音楽	小学部	
		6	なるこ ツリー	音楽		
		7	ゆきや こんこ	音楽・自活		
	3	8	The finger family(この指だ~れ?)	ALT・自活	中学部	
		9	側臥位ポジションナー	自立活動		
		10	レインスティック	音楽		
		11	スティック鈴	音楽		
	4	12	簡単握りチューブ	自立活動	小学部	
		13	がちりハンド	自立活動		
		14	ゆれーる(体幹バランスボード)	自立活動		
		15	天の川&かき氷	生単(季節)		
	5	16	円盤入れ	自立活動	小学部	
		17	リアルドライブ映像	生単・遠足等事前学習	小学部	
		18	ほんわかイルミネーション	生単(光あそび)		
		19	【アプリ紹介】「信号機さん」「ゆびふで」	生単		
	6	20	テープ式カスタネット	音楽	中学部	
		21	固定式カスタネット	音楽		
		22	固定式タンバリン	音楽		
		23	洗濯板ギロ for A	自活・音楽		
		24	握りスイッチ for E	自活・作る働く		
	7	25	【製品紹介】エアホッケー	体育	中学部	
		26	【製品紹介】ADJUSTABLE	自立活動		
		27	ミニサーキット	自立活動(訪問)		
		28	膝立ちボード	自立活動		
	8	29	ザ・タッチーン!	日生・生単	中学部	
		30	カセットとリレーとタオルスイッチ	日生(朝の会)		
		31	川下ライダー カイ	自立活動		
		32	数の概念ボード	自立活動		
	9	33	楽器演奏の手具	音楽	中学部	
		34	ツリーチャイム風な筆	生単(描く)	中学部	
		35	天気調べシート	日生(朝の会)		
	10	36	得点タワー	体育	中学部	
		37	みのむしホルダー	自立活動	中学部	
		38	おはじき挿し	自立活動		
		39	スケジュール表	日生(朝の会)		
	11	40	光あそびセット	自立活動(訪問)	訪問教育	
		41	振動あそび玩具	自立活動(訪問)		
		42	香りあそびセット	自立活動(訪問)		
		43	感触(温冷)セット	自立活動(訪問)		
		44	ipad スタンド	自立活動(訪問)		
	プレゼンの部	13	45	投てき機	体育	中学部
			46	【製品紹介】回転いす	自立活動	
		14	47	アームポケット(うてぶくろ)	やまびこりハ部	リハ部
			48	サークル類	やまびこりハ部	リハ部

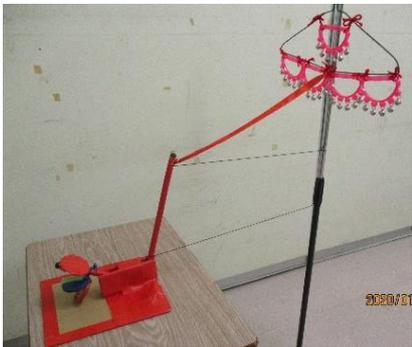
【展示の部】

教材・教具名： 「いきます」「ただいま」カード	
主な使用場面： 自立活動	
<図・写真> 	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> <ul style="list-style-type: none"> ○ 百均のカラーボード（発泡スチロール素材）で作成。強度や安全性を考慮し、透明テープでぐるぐる巻きにした。 ○ 生徒が握りやすいように、2枚重ねにして厚みをつけた。 ○ 教室から出るときや教室に帰ってきたときに、カードの受け渡しをする時間を設定した（物の受け渡しの練習）。

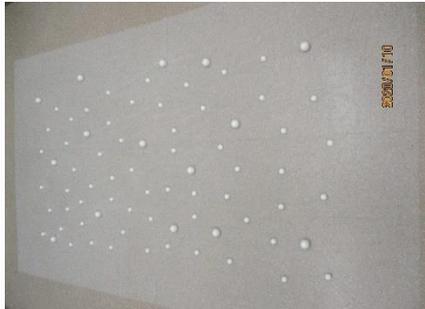
教材・教具名： 水まくら	
主な使用場面： 生単（感触遊び）など	
<図・写真> 	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> <ul style="list-style-type: none"> ○ 百均のウォーターバッグに水を入れて、感触を味わう。 ○ ウォーターバッグが透明なので、水と一緒にスパンコールを入れると、視覚的にも楽しむことができた。

教材・教具名： 持ち方練習スプーン	
主な使用場面： 自立活動	
<図・写真> 	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> <ul style="list-style-type: none"> ○ 100均の金属スプーンに、持ちやすい大きさにカットした木材（持ち手）を取り付けた。 ○ スプーンを手指回内握り段階から、三指握りへの練習に使用している。木の部分を握ると親指・人差し指でつまむようになり、安定して物をすくうことができた。

教材・教具名： 鍵かけフック	
主な使用場面： 自立活動	
<図・写真> 	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> <ul style="list-style-type: none"> ○ 木材に金属の輪を取り付けた。フック側と両方に色をつけ、見やすいよう工夫した。引っ掛けやすくするために、フックや持ち手側を大きく安定させた。 ○ 物をかける練習として活用している。手元に注目させるため今後は穴を小さくしていく予定。

教材・教具名：ポン で リンリン（片手で鳴らせる楽器：叩く）					
主な使用場面：音楽					
<p>〈図・写真〉</p> 	<p>〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉</p> <table border="1"> <tr> <td>作り方</td> <td> <p>① 針金ハンガーに、鈴5個を紐で取り付ける。</p> <p>② ソフトワイヤー(50cm)を2対3の比で直角に曲げ、A4の縦型バインダーに可動できるように工夫して固定させ、ソフトワイヤーの一方の端にカスタネットを付ける。</p> <p>③ ①の鈴の付いた針金ハンガー中央と②のソフトワイヤーのカスタネットが付いていない方をリボンで繋げる。</p> </td> </tr> <tr> <td>使い方</td> <td> <p>マイクスタンドにハンガーを引っ掛け、バインダーをテーブルや机に距離等を調整して置く。カスタネットを叩いて鳴らし、手を放すと鈴の付いた針金ハンガーがマイクスタンドに当たり、鈴の音が鳴る。</p> </td> </tr> </table>	作り方	<p>① 針金ハンガーに、鈴5個を紐で取り付ける。</p> <p>② ソフトワイヤー(50cm)を2対3の比で直角に曲げ、A4の縦型バインダーに可動できるように工夫して固定させ、ソフトワイヤーの一方の端にカスタネットを付ける。</p> <p>③ ①の鈴の付いた針金ハンガー中央と②のソフトワイヤーのカスタネットが付いていない方をリボンで繋げる。</p>	使い方	<p>マイクスタンドにハンガーを引っ掛け、バインダーをテーブルや机に距離等を調整して置く。カスタネットを叩いて鳴らし、手を放すと鈴の付いた針金ハンガーがマイクスタンドに当たり、鈴の音が鳴る。</p>
作り方	<p>① 針金ハンガーに、鈴5個を紐で取り付ける。</p> <p>② ソフトワイヤー(50cm)を2対3の比で直角に曲げ、A4の縦型バインダーに可動できるように工夫して固定させ、ソフトワイヤーの一方の端にカスタネットを付ける。</p> <p>③ ①の鈴の付いた針金ハンガー中央と②のソフトワイヤーのカスタネットが付いていない方をリボンで繋げる。</p>				
使い方	<p>マイクスタンドにハンガーを引っ掛け、バインダーをテーブルや机に距離等を調整して置く。カスタネットを叩いて鳴らし、手を放すと鈴の付いた針金ハンガーがマイクスタンドに当たり、鈴の音が鳴る。</p>				

教材・教具名：なるこ ツリー（片手で鳴らせる楽器：引っ張る）							
主な使用場面：音楽							
<p>〈図・写真〉</p> 	<p>〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉</p> <table border="1"> <tr> <td>作り方</td> <td> <p>針金ハンガーに、鳴子6個を紐で取り付け、鈴を括り付けたリボンの端をハンガー中央に結び付ける。</p> </td> </tr> <tr> <td>使い方</td> <td> <p>マイクスタンドや点滴台等にハンガーを引っ掛け、鈴を持って引っ張り、鳴子のついたハンガーをマイクスタンドや点滴台等に当てて鳴子を揺らし、音を鳴らす。</p> </td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p>児童生徒の実態によって、鈴をリボン等に替えて使用する。石川県立明和特別支援学校自作教材教具第3集(H24年度)の「片手で音が出せる楽器」を参考に作成した。</p> </td> </tr> </table>	作り方	<p>針金ハンガーに、鳴子6個を紐で取り付け、鈴を括り付けたリボンの端をハンガー中央に結び付ける。</p>	使い方	<p>マイクスタンドや点滴台等にハンガーを引っ掛け、鈴を持って引っ張り、鳴子のついたハンガーをマイクスタンドや点滴台等に当てて鳴子を揺らし、音を鳴らす。</p>	備考	<p>児童生徒の実態によって、鈴をリボン等に替えて使用する。石川県立明和特別支援学校自作教材教具第3集(H24年度)の「片手で音が出せる楽器」を参考に作成した。</p>
作り方	<p>針金ハンガーに、鳴子6個を紐で取り付け、鈴を括り付けたリボンの端をハンガー中央に結び付ける。</p>						
使い方	<p>マイクスタンドや点滴台等にハンガーを引っ掛け、鈴を持って引っ張り、鳴子のついたハンガーをマイクスタンドや点滴台等に当てて鳴子を揺らし、音を鳴らす。</p>						
備考	<p>児童生徒の実態によって、鈴をリボン等に替えて使用する。石川県立明和特別支援学校自作教材教具第3集(H24年度)の「片手で音が出せる楽器」を参考に作成した。</p>						

教材・教具名：ゆきや こんこ							
主な使用場面：音楽 自立活動							
<p>〈図・写真〉</p> 	<p>〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉</p> <table border="1"> <tr> <td>作り方</td> <td> <p>半透明の白布(1.2m×2m)に発砲スチロールの球(直径2cmと3cm)をボンドで付け、布の裏面には丸形の白いシール(直径3cm)を貼り付ける。</p> </td> </tr> <tr> <td>使い方</td> <td> <p>冬や雪に関する曲に合わせて、児童生徒の顔や身体の上で上下左右にゆっくり揺らす。</p> </td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p>石川県立明和特別支援学校自作教材教具第3集(H24年度)の「雪のバルーン」を参考に作成した。</p> </td> </tr> </table>	作り方	<p>半透明の白布(1.2m×2m)に発砲スチロールの球(直径2cmと3cm)をボンドで付け、布の裏面には丸形の白いシール(直径3cm)を貼り付ける。</p>	使い方	<p>冬や雪に関する曲に合わせて、児童生徒の顔や身体の上で上下左右にゆっくり揺らす。</p>	備考	<p>石川県立明和特別支援学校自作教材教具第3集(H24年度)の「雪のバルーン」を参考に作成した。</p>
作り方	<p>半透明の白布(1.2m×2m)に発砲スチロールの球(直径2cmと3cm)をボンドで付け、布の裏面には丸形の白いシール(直径3cm)を貼り付ける。</p>						
使い方	<p>冬や雪に関する曲に合わせて、児童生徒の顔や身体の上で上下左右にゆっくり揺らす。</p>						
備考	<p>石川県立明和特別支援学校自作教材教具第3集(H24年度)の「雪のバルーン」を参考に作成した。</p>						

教材・教具名：the finger family (この指だ〜れ?)	
主な使用場面：ALT や教師との交流 (手指のイメージ・名称の理解)	
<図・写真> 	<作り方・使い方 (出典・購入場所等)> <ul style="list-style-type: none"> ・ 触ってもほつれにくいフェルト生地で名称をイメージできるように制作する。不随意運動のある場合は指から外れないように指に合った大きさにする。 ・ 指にはめることが苦手な生徒には、指のイメージができるように平版に棒を取り付けた教材を準備する。

教材・教具名：側臥位ポジショナー	
主な使用場面：自立活動	
<図・写真> 	<作り方・使い方 (出典・購入場所等)> <ul style="list-style-type: none"> ・ やまびこで使用しているポジショナーを参考に制作。 ・ 体が固定されるようにベルトで固定する。 (体の位置が調整できるようにマジックテープを使用する。) 

教材・教具名：レインスティック	
主な使用場面：音楽	
<図・写真> 	<作り方・使い方 (出典・購入場所等)> <ul style="list-style-type: none"> ・ ラップの芯等に爪楊枝を等間隔で差し込む。(図①) ・ 対角線状に差し込んだら(図②)小豆を入れて上下に蓋をする。  

教材・教具名：スティック鈴	
主な使用場面：音楽	
<図・写真> 	<作り方・使い方 (出典・購入場所等)> <ul style="list-style-type: none"> ・ ラップの芯等の中に針金を通した鈴を付ける。 ・ 視覚的に鈴が見えること、音が響くようにラップの中央部分を開ける。

教材・教具名： 簡単握りチューブ	
主な使用場面： 自立活動	
<図・写真> 	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> 1 透明のチューブを手のひらサイズに切る。 2 ゴムやビーズを通し，長さや持ち手部分を調整する。 ※ 紐スイッチ等につけ，手の操作活動の学習で使用。指が開きにくく，握ることが難しい場合等，軽くて握りやすいので，大きな力を使わずに操作できる。

教材・教具名： がっちりハンド	
主な使用場面： 自立活動	
<図・写真> 	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> 1 鍋つかみ用の手袋の手首と握る部分にマジックテープを付ける。 2 マジックテープを付けた容器（ペグ入れ）を取り付ける。 ※ 一人で両手を使って操作する。手の向きや腕の位置に気を付けながら行う。容器が固定されているので，操作しやすい。

教材・教具名： ゆれーる（体幹バランスボード）	
主な使用場面： 自立活動	
<図・写真> 	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> 1 廃材を利用。円の中心に角柱とその裏に半円柱を取付ける。 2 足を置く場所に，足形のプレートを付ける。 ※ 体の揺れや傾きを感じたり，バランスをとったりして楽しむ。足形プレートを付け替える等して，前後・左右・360度の重心移動の動きを感じることができる。

教材・教具名： 天の川&かき氷	
主な使用場面： 季節(夏)の学習を行う生単や季節の歌を歌う音楽など	
<図・写真>   <p>①天の川</p> <p>②かき氷</p>	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> ① 金・銀の色紙で作った星を張った3～4m程の青系のシフォン生地を頭上で揺らして，七夕(天の川)をイメージできるようにする。 ② スプレーで色付けした綿を紙皿に盛り付ける。かき氷をイメージするとともに，綿の手触りを楽しむこともできる。

教材・教具名：円盤入れ							
主な使用場面：自立活動							
<図・写真>  <p>横向き 縦向き</p>	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> <table border="1"> <tr> <td>作り方</td> <td>1 カラーボードを円の形に切り、2枚重ねる。 2 容器の蓋を円盤が通るように長方形に切り抜く。</td> </tr> <tr> <td>使い方</td> <td>・ 入り口の穴の向きに合わせて円板の向き（縦、横、ななめ）を調整し入れる。</td> </tr> <tr> <td>ねらい</td> <td>・ 手指や手首の回旋（身体の動き） ・ 視覚による円盤の方向の調整（環境の把握）</td> </tr> </table>	作り方	1 カラーボードを円の形に切り、2枚重ねる。 2 容器の蓋を円盤が通るように長方形に切り抜く。	使い方	・ 入り口の穴の向きに合わせて円板の向き（縦、横、ななめ）を調整し入れる。	ねらい	・ 手指や手首の回旋（身体の動き） ・ 視覚による円盤の方向の調整（環境の把握）
作り方	1 カラーボードを円の形に切り、2枚重ねる。 2 容器の蓋を円盤が通るように長方形に切り抜く。						
使い方	・ 入り口の穴の向きに合わせて円板の向き（縦、横、ななめ）を調整し入れる。						
ねらい	・ 手指や手首の回旋（身体の動き） ・ 視覚による円盤の方向の調整（環境の把握）						

教材・教具名：リアルドライブ映像	
主な使用場面：生活単元学習 遠足・校外学習 事前学習	
<図・写真> 	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> 電動カーや手押し車を車やバスに見立て、前方の大型スクリーンに、学校発～A コープや水族館等までのフロントの映像を撮影したものを投影し、車窓からの風景や雰囲気などを味わいながら運転しているような感覚を楽しむことができる。

教材・教具名：ほんわかイルミネーション	
主な使用場面：生活単元学習 光遊び	
<図・写真> 	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> 最近発売されているイルミネーションは、LEDのものが多く、明るくてきれいであるが、直接目に近づけるのはあまりよくないと聞いたので、明るさを和らげながら広がりのあるものにするため、それぞれの電球にピンポン玉をはめると、とてもきれいになり、子どもたちもよく見ていました。

教材・教具名：アプリ紹介「信号機さん」と「ゆび筆」	
主な使用場面：生活単元学習「ドライブごっこ」「書初め」	
<図・写真>  <p>ま</p>	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> 「信号機さん」 歩行者用と車用の両方あり、音も鳴るので、歩行指導に使ったり、ドライブごっこでリアル感を出したかったので使用した。 「ゆび筆」 iPadを使って指で筆で描いたような文字を書くことができるアプリ。スクショして印刷することもできる。

教材・教具名：テープ式カスタネット

主な使用場面：音楽

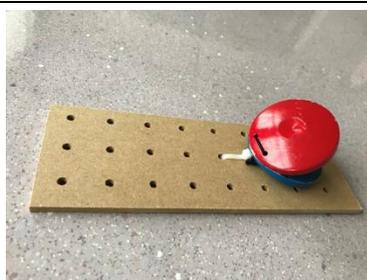


〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

片手で使えるカスタネット。コードを束ねるマジックテープ（100均で購入）をカスタネットのゴムの間に通すことで、掌に巻いて使用することができる。指にゴムを通す必要がないため、付け外しが容易になる。

教材・教具名：固定式カスタネット

主な使用場面：音楽



〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

片手で使えるカスタネット。クランプを使って、テーブルに固定をしたり、麻痺のある手を板に添えたりして使用する。カスタネットのゴムを交換する際に、穴あきボードを使用し、固定できるようにした。

教材・教具名：固定式タンバリン

主な使用場面：音楽



〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

タンバリンの穴にヘアゴムを通し、A4サイズのファイルケースと連結させて使用する。タンバリンが宙に浮くことにより、机において使用するより、音が響く。また、ものを落として使用することもできる。

教材・教具名：洗濯板ギロ for A

主な使用場面：自活・音楽



〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

引っ張ることが得意なAくんに左右の動きを身に着けさせたという要望を受けて作成。引っ張っても多少音がしてしまうが、左右の動きが出やすいように洗濯板に糸を付けた。

教材・教具名：握りスイッチ For E

主な使用場面：作る・働く



〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

本人の「握るスイッチがほしい」という要望に応え、マイクロスイッチを100均のノブカバーで覆う簡易な握りスイッチを作成。指を通す場所を決めることで、握っても反応しないという誤作動が起きにくくなっている。Eくんが、作る・働くを中心に活用し、写真展で特別賞も受賞。

教材・教具名：エアホッケー

主な使用場面：体育



〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

ホームセンターで、1000円弱で購入できる。弱い力でも遠くまで進むため、卓球台の上で使用してホッケーをしたり、床上でハンドサッカーをしたりできる。また、ゆっくり進むことができるため、追視が苦手だったり、視覚と運動がつながりにくかったりする児童生徒もキャッチしやすい。

教材・教具名：ADJUSTABLE(臥位・座位用テーブル)

主な使用場面：



〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

Amazonで購入。(3000円程度)

脚の長さやテーブルの角度が変えられるため、側臥位でのリーディングの学習やあぐら台での机上学習等で活用できる。

Yさん(小2)やAさん(中3)が側臥位で、Nさんがあぐら座位で使用している。

教材・教具名：ミニサーキット

主な使用場面：訪問教育 自立活動



〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

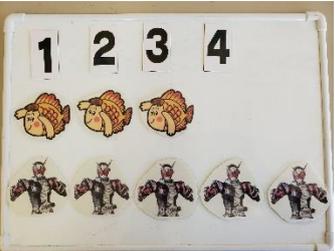
大型段ボールに、様々な素材を付け、座位保持で通る際にデコボコした感覚や登り下りの感覚を感じることができるようにした。

教材・教具名：膝立ちボード	
主な使用場面：自立活動	
	<p>〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉</p> <p>プロンボード(立位台)の高さを下げて、K・Kさんの膝立ち用にアレンジしました。</p> <p>膝とテーブルにクッション材を付けたり、腰にベルトを付けて姿勢を維持しやすくしています。また、使用する際には、ロールやクッション等も使っています。</p>

教材・教具名：ザ・タッチーン！	
主な使用場面：日生，生単等各学習の挨拶時	
<p>〈図・写真〉</p> 	<p>〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉</p> <p>木工室の余り部材で制作しました。本クラスのA・Nさんが体調の優れない、覚醒が低い等表情や身体の動き・声での表出が困難なときに代替として使用します。元は滑車部分の金属部品ですのでベアリングの効果で、ちょっとの力で押しでも倒れるようになっています。いつもNさんが元気に過ごしてくれてザ・タッチーン！は出番が少ないことを願います。</p>

教材・教具名：カセットとリレーとタオルスイッチ	
主な使用場面：朝の会 朝の歌係の仕事	
<p>〈図・写真〉</p> 	<p>〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉</p> <p>自活室にあるものを活用しました。本クラスのA・Nさんの朝の会での係の仕事で使用します。タオルを引くと再生スイッチが入り作動します。引っぱることで音が出ることは理解できているようです。ずっと引いてくれるときはいいのですが、そうでないときは曲が途切れ途切れになってしまい…我慢できないM・Sさんが立ち上がり操作の手伝いにきてくれます。^_^</p>

教材・教具名：川下ライダー カイ	
主な使用場面：自立活動	
	<p>〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 足を組まずに足裏を床面にしっかり着ける！ ② 前方にある丸パイプを両手でしっかり握って離さない！ ③ チェアでの座位姿勢を崩さない！ ④ 座位保持以外での移動を楽しむ！ <p>等のねらいをもって作成しました。これから使用です。</p>

教材・教具名：数の概念ボード	
主な使用場面：自立活動	
<図・写真> 	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵・写真・数字カードを用いて、数の概念（数唱、数字カードとのマッチングなど）の学習で使用する。 ・ 具体物や絵カードは、対象児の興味・関心のある物を使用している。

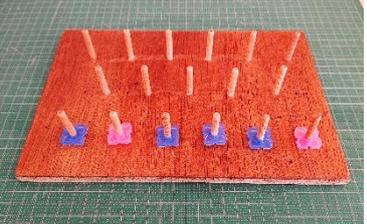
教材・教具名：楽器演奏の手具	
主な使用場面：音楽	
	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鈴と小太鼓を鳴らすために、手首の動きで操作する手具。 ・ 児童生徒の動き（実態）に合わせて、興味・関心のある楽器を鳴らすための手具。 ・ リボンテープを張った状態で使用する。リボンテープの長さ調整や楽器の位置の調整が必要。

教材・教具名： ツリーチャイム風な筆	
主な使用場面： 生単（制作活動での模様付け）	
	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> <ul style="list-style-type: none"> ○ 木工室にある穴の開いた木材に、透明な糸で筆やハケを数本取り付ける。鈴もセットで♪ ○ 結束バンドを使って、点滴台に木材を固定する。 * 筆を触ることで、自然と模様が描けるようにしたが、Aさんは描かれていることにあまり気付いていなかった・・・

教材・教具名： 天気調べシート	
主な使用場面： 日生（朝の会）	
	<作り方・使い方（出典・購入場所等）> <ul style="list-style-type: none"> ○ 色画用紙を透明テープで全面覆う。 * めくれるようにしなる動きを、でも、破れないように！ ○ 指でつまみやすいように折り目をつけて、ビニールテープで目印を付ける。 * Yさんにとっては、目印が少し見えづらかったかな？

教材・教具名：得点タワー	
主な使用場面：体育	
<p>〈図・写真〉</p> 	<p>〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 500mlのペットボトルの上下をカットし、つなげてタワー型にした。 ・ 得点の分、上からボールを入れて使用する。 ・ 同じ物を2セットならべ、ボールの位置でどちらがたくさん点数を取ったか分かる。

教材・教具名：みのむしホルダー	
主な使用場面：自立活動	
<p>〈図・写真〉</p> 	<p>〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 100均の針金を円形に曲げ、持ち手を握りやすいようにカバーを付けた。フックに引っかけて使う。 ・ フックや針金の穴の位置を確認するため、手元を見ながら活動に取り組めるようにする。

教材・教具名：おはじき差し	
主な使用場面：自立活動	
<p>〈図・写真〉</p> 	<p>〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉</p> <p>100均のダボを使用。</p> <p>おはじきをはめ込んだり、取り外したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 棒が邪魔で自然と指先を使うことができる。 ・ 集中力の持続をねらう。 <p>※ 大阪府立住之江特別支援学校 教材集より</p>

教材・教具名：スケジュール表	
主な使用場面：朝の活動など	
<p>〈図・写真〉</p> 	<p>〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉</p> <p>DropTalk スケジュール縦を使用。</p> <p>見てほしいところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『はみがき』タイマー終了後のイラストを設定。 ・ 『ひづけしらべ』今日の日付に触れると音声で確認。

教材・教具名：光あそびセット

主な使用場面：自立活動（訪問）



〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

光あそび用に、ホームセンターで購入。
上半身が隠れる暗幕を使用してベッドサイドで利用したり、ポッチテントを使用して、座位保持ごと暗い部屋に入って使用したりした。

教材・教具名：振動する玩具

主な使用場面：自立活動（訪問）



〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

ホームセンターで購入。
手や足、身体に当てて、その刺激に気付く学習に使用した。振動系の玩具は障害が重い子供にも気付きやすい刺激であり、訪問の児童生徒も気付いている様子が見られた。（表情や心拍の上昇、筋緊張の状態などの変化が見られた。）

教材・教具名：香りあそびセット

主な使用場面：自立活動（訪問）



〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

ダイソーなどで購入。
さまざまなアロマの香りを嗅ぐ学習を行った。
香りを嗅ぐ様子を観察する中で、同じ香りで、表情や心拍の変化が見られ、好きそうな香りや嫌いそうな香りがわかった。

教材・教具名：感触（温冷）セット

主な使用場面：自立活動（訪問）



〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

レンジで温められるパックと感触遊び(バナナ)の教具。
レンジで温められるパックは、温かい時間が長く、直接お湯に触れるより手足が冷めにくかったり、手足以外の部位で使用できたりする。

教材・教具名：ipad アーム

主な使用場面：自立活動(訪問)



←床置きで使用 ↑ベッド柵に固定

〈作り方・使い方（出典・購入場所等）〉

一人で授業をする際に、授業の様子を iPad で撮影するために購入。

これまでは、撮影する際には教師が撮る必要があったため、一人で授業する際には撮影が困難だったが、一人での授業でも撮影が可能になった。

【参考資料：本校の感覚遊具と感覚の一覧】

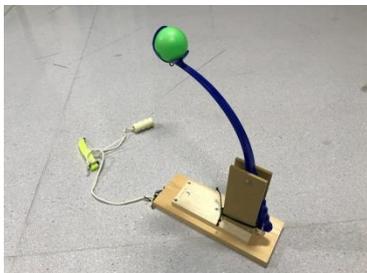
感覚遊具の感覚一覧

姿勢\感覚	触覚	固有感覚	前庭感覚系			
			加速度	揺れ(前後・左右)	縦揺れ(跳ねる)	回転
臥位	包まれる (マット・ボールプール・プール)	スクーターボード		ハンモック ベステイビレーター ブランコ	トランポリン セラビーボール	サイバーホイール ローリングシシー
床座位						
立位						
椅子 座位			キャスター 椅子 電動カー			

【プレゼンの部】

教材・教具名：投てき機

主な使用場面・領域・教科等： 体育



材料	投げて&楽に拾えるテニスボールセット(ダイソー)・丸環ネジ&洋折釘(セリア)・木材・木ネジ・ヘアゴム等
作り方	省略(丸環ネジと洋折釘をうまく組み合わせることで、弱い力でも飛ばせるように工夫した)
アレンジ	ボールを工夫することで、的当てやグラウンドゴルフ等に使用できる。また、紙吹雪等を入れて飛ばしたという例も聞いている。

<ねらい>

引っ張る力が弱くてもフィードバックがしっかりあるものを作成することで、スイッチとは異なる感覚(徐々に重くなって→軽くなる+音・ボール)で、ものを操作する「因果関係」を作る。

<使用方法・留意点等>

洋折釘(L字のネジ)を丸環フックに引っかけて、ボールを乗せ、児童生徒に引っ張らせることでボール等を飛ばすことができる。クランプ等で固定をしないと土台が動いてしまう。

軽いものを飛ばす際に音が大きくなるため、大きな音が苦手な児童生徒は配慮が必要。(Eさんは自分で操作する分には大丈夫でした)

ちなみに、ゴムを1本にすることで少し音を抑えることができる。(→飛ぶ距離は短くなる)

<成果・課題・展望等>

電動用のスイッチと比べ、アナログであるものの良さ(特に感触の違い)が得られる教具ができた。児童生徒にとっても因果関係がわかりやすく、弱い力でダイナミックな動きが得られるため、達成感も得られやすい。

教材・教具名：くるくる回転いす 出展：発達が気になる子の感覚統合遊び他

主な使用場面・領域・教科等： 自立活動

<図・写真>



<ねらい> 平衡感覚が敏感/鈍感、固有感覚が鈍感な子にオススメ

回転いすに座ってくるくる回ると、水平方向への回転刺激が平衡感覚に入る。回転したり、移動したりする際に姿勢を保ったり、背もたれにしがみついたりすることで、固有感覚にも感覚が入ることが期待される。

<使用方法・留意点等>

① 転倒の防止に努める。

去年、回転いすを使用中に転倒したケースがあった。ベルトを使用したり、回転速度を工夫したりして、子どもたちが怪我をしないように留意する。

② 子どもの様子を観察する。

回転いすやトランポリンなどでは好きな刺激であっても酔ってしまったり、速さや揺れの大きさに急に怖くなったりすることがある。顔色や表情、回転いすでは特に眼振に気をつけて使用する。

<成果・課題・展望等>

回転いすを使った“学習”が有益であることを理解していただきたい。(回転系座位の教具は販売されておらず、感覚統合遊び系の本にはマストで登場する活動である)

安全面については、全ての教具で何かしらのリスクがある。使用される教師一人一人が効果とリスクを把握して使用してほしい。

教材・教具名：アームポケット（うでぶくろ）

主な使用場面・領域・教科等：



<作り方（材料・製作手順・アレンジ方法など）>

- <材料>キルト生地，洗濯ネット（大判），マジックテープ
- ①座位保持装置型車椅子のテーブルサイズの袋を作製
 - ②テーブルの3/4サイズを切り抜き，洗濯ネットを縫い付ける
 - ③袋から上肢が抜けにくい程度に縫製しマジックテープを取り付ける

<ねらい>

- ・机において，上肢を動かせる範囲を限定し，玩具等を使用して上肢の機能的な動きを引き出す
- ・袋の中に手を入れることで，上肢全体に適度な圧刺激が加わり，上肢の運動学習を促すとともに，情緒の安定を図る

<使用方法・留意点等>

使用方法：座位保持装置に乗車中に袋の中に上肢を入れ，ファスナー開口部より玩具を入れる
留意点：袋の中の空間は，玩具で遊ぶのに十分なスペースと顔に手が届かないサイズにする
※身体拘束の対象となる可能性があり，使用時は本人及び保護者の承諾が必要になる場合がある

<成果・課題・展望等>

成果：座位保持装置型車椅子上での手噛みや衣類噛みが減少した
課題：袋に縫い付けた洗濯ネットは，強度はあるが，伸縮性があることで手が口が届いてしまう
展望：個人の特性に合った素材を使用し，情緒の安定と座位姿勢の保持につなげていく

教材・教具名：サークル頸

主な使用場面・領域・教科等：座位保持装置使用時，食事場面，臥位時



<作り方（材料・製作手順・アレンジ方法など）>

- <材料>自遊自在（1本 ¥1809）ボールキャップ（2個 ¥609）
【共にamazonで購入】バスタオル・ビニールテープ・ゴム紐
- ①自遊自在を切断し，ボールキャップを取り付ける
 - ②自由自在にバスタオルをビニールテープで仮止めする
 - ③バスタオルをきつめに巻き，ゴム紐で固定する
- *体型や年齢に合わせて，バスタオルで太さを調整する

<ねらい>

- ・頭頸部の安定を図り，みることの楽しみや上肢・手指操作活動が容易に行える環境を提供する
 - ・後方への反り返った姿勢を軽減し，リラックスできる姿勢の保持を促す
- ◎身近な材料で簡易に作成でき，用途に応じて型を変化出来，適度な保持性を持っている

<使用方法・留意点等>

使用方法：頸部から顎に沿って包み込むように当て，正面で固定する
留意点：頸部に食い込みすぎないように注意する

<成果・課題・展望等>

成果：座位保持装置上座位にて用いることで，身体を起こして，周囲を見渡すことができた
展望：食事や遊びなどの活動などで，使用者や関わる方が共に容易な姿勢をみつけていく